

札幌市まちづくり戦略ビジョン

ビジョン編(案)

概要版

皆さまのご意見を募集します

募集期間

平成 24 年 12 月 5 日 (水)
～平成 25 年 1 月 4 日 (金)



今日、少子高齢化や人口減少、札幌・北海道経済の長期にわたる低迷、福島第一原子力発電所の事故をきっかけとしたエネルギー政策の見直しなど、札幌を取り巻く社会経済情勢が大きく変化しています。

「札幌市まちづくり戦略ビジョン」は、こうした状況の中、札幌に暮らす誰もが、目指すべきまちの姿とまちづくりの方向性を共有し、共にまちづくりに取り組んでいくための、新たな基本的指針となるものであり、札幌市のまちづくりの計画体系では、幅広い分野にわたる総合計画として最上位に位置付けられます。

この「札幌市まちづくり戦略ビジョン」のうち、目指すべき都市像や基本目標についてまとめた「ビジョン編(案)」について皆さまからのご意見を募集します。

※この冊子は、札幌市まちづくり戦略ビジョン<ビジョン編>(案)の概要版です。

本書の配布場所は下記のとおりです。

ご意見の提出方法等について

① 意見募集期間

平成24年12月5日(水)
～平成25年1月4日(金) <必着>

② 意見の提出方法

(1) 郵送の場合

本概要版の最終ページの「意見用紙」を切り取り、ご意見をご記入の上、のり付けてポストに投函してください。

(切手不要)

(2) FAXの場合

011-218-5109

(3) Eメールの場合

sapporovision@city.sapporo.jp

(4) ホームページ上のご意見募集フォームから送信する場合

URL : <http://www.city.sapporo.jp/kikaku/vision/>
上記URLにアクセスし、意見募集のページより送信フォームに必要事項を記入後、送信してください。

(5) 直接お持ちいただく場合

■札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎10階
市長政策室政策企画部企画課

■受付時間 平日 午前8時45分～午後5時15分

③ お問い合わせ先

札幌市市長政策室政策企画部企画課
住所：札幌市中央区北1条西2丁目
札幌市役所本庁舎10階
電話：011-211-2192
FAX：011-218-5109
Eメール：sapporovision@city.sapporo.jp

≪参考≫資料(本書・概要版)配布場所

- ◆札幌市役所本庁舎
 - ・1階ロビー
 - ・2階市政刊行物コーナー
 - ・10階市長政策室政策企画部企画課
- ◆各区役所(総務企画課広聴係)
- ◆各まちづくりセンター
- ◆札幌エルプラザ
- ◆ちえりあ(札幌市生涯学習センター)

※ご注意

- 電話によるご意見の受付はいたしかねますのでご了承ください。
- ご意見の提出に当たってはお名前、ご住所等をご記入ください。(公表はいたしません。)

構成

札幌市まちづくり戦略ビジョン<ビジョン編>の構成について整理しています

第1章	はじめに	札幌市まちづくり戦略ビジョンの位置付けと特色
第2章	社会経済情勢の変化と札幌	人口減少など、札幌を取り巻く社会経済情勢の将来的な見通しと、そこから見える課題を解決するための取り組みの必要性
第3章	私たちが目指す札幌市の将来	将来を見据えた目指すべき都市像
第4章	まちづくりの基本目標	目指すべき都市像を実現するための、施策体系別に記載した、より具体的なまちの姿
第5章	ビジョンの推進に当たって	札幌市まちづくり戦略ビジョンの推進に当たって意識し、踏まえるべき視点

第1章 はじめに

▶▶▶ 本書 P1 ~

策定の趣旨

札幌を取り巻く社会経済情勢の変化に対応します

札幌市では、平成32年(2020年)を目標年次とする札幌市基本構想(平成10年(1998年)議決)と第4次札幌市長期総合計画(平成12年(2000年)策定)に基づき、計画的にまちづくりを進めてきました。

しかし、少子高齢化や人口減少、札幌・北海道経済の長期にわたる低迷、福島第一原子力発電所の事故をきっかけとしたエネルギー政策の見直しなど、札幌を取り巻く社会経済情勢が、計画策定時の想定を超えて、大きく変化しています。

こうした状況の中、私たちが、目指すべきまちの姿とまちづくりの方向性を共有し、共に取り組んでいくために、札幌市まちづくり戦略ビジョン(以下「戦略ビジョン」という。)を策定するものです。

位置付けと期間

札幌市のまちづくりにおける最上位の計画です

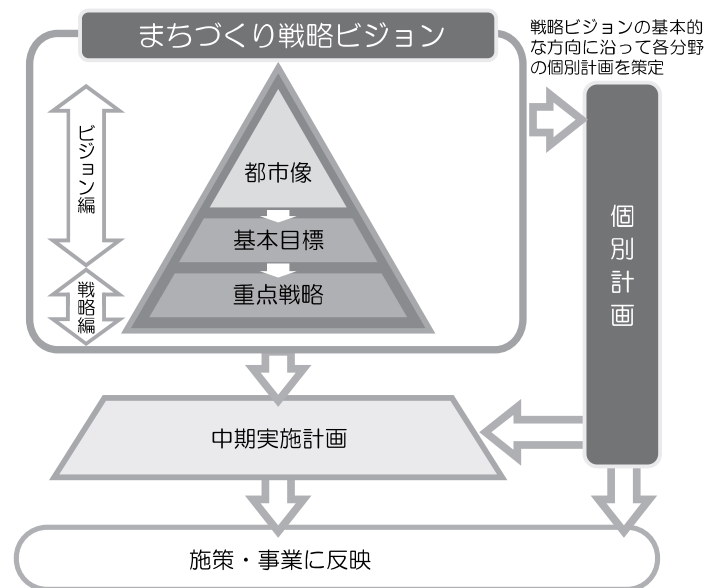
戦略ビジョンの位置付け

戦略ビジョンは、新たなまちづくりの基本的な指針となるものであり、札幌市のまちづくりの計画体系では、幅広い分野にわたる総合計画として最上位に位置付けられます。

それぞれの分野には、法令に基づくものや札幌市が独自に策定するものなど、さまざまな個別計画がありますが、これらは、いずれも戦略ビジョンの基本的な方向に沿って策定し、推進していきます。

計画期間と目標年次

平成25年度(2013年度)から平成34年度(2022年度)までの10年間を計画期間とし、平成35年(2023年)を目標年次と設定します。



特色

「市民と共有できるビジョン」にすることを基本的な考え方としています

市民と共有できるビジョン

市民自治によるまちづくりを目指し、市民と共有するための市民計画として位置付けるとともに、広く市民の参加を得ながら共につくり上げることにより、「市民と共有できるビジョン」にすることを基本的な考え方としています。

ビジョン編と戦略編

戦略ビジョンは、私たちが一体となってまちづくりを進めるために、目指すべき将来のまちの姿を描いた「ビジョン編」と、主に行政が優先的・集中的に行うことを記載した「戦略編」で構成しています。

今回、皆さまからご意見をいただくのは、『ビジョン編』です。

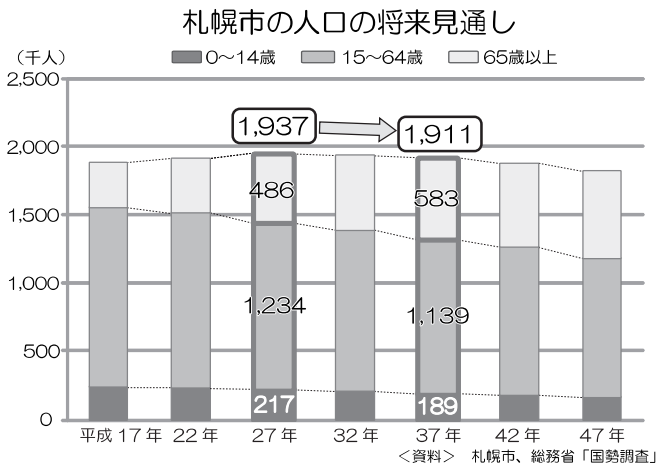
なお、戦略編は、平成25年度(2013年度)にパブリックコメントを経て策定予定です。

これから迎える人口減少・超高齢社会は、私たちの暮らしにさまざまな影響を及ぼすことが予想されています。また、グローバル化の進展により、世界の経済動向が、地方の経済や雇用に与える影響をより大きなものとしています。加えて、福島第一原子力発電所の事故が、私たちのエネルギーに対する考え方を変えるきっかけとなり、暮らしにも大きな影響を与えています。今後のまちづくりでは、このような変化を的確に捉え、札幌の強みを生かしながら、目指すべき都市像の実現に向け、道筋を定めていく必要があります。

札幌を取り巻く社会経済情勢の変化

人口の将来見通し

平成27年前後を境に札幌の人口は減少に転じることが予測されます



◆札幌市の人口は、これまで一貫して増加傾向にありましたが、平成27年（2015年）前後をピークに減少傾向に転じることが予測されています。

また、札幌市の経済を主に支えている生産年齢人口（15歳～64歳）は既に減少が始まっており、今後さらに減少する見込みです。

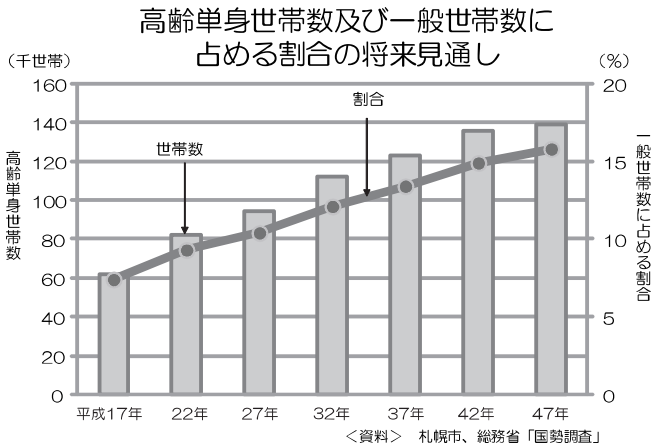
◆平均寿命の伸びや出生率の低下により、少子高齢化が急速に進行し、平成37年（2025年）には、おおむね3人に1人が高齢者となる見込みです。

ポイント

人口減少を見据えたまちづくりが必要

超高齢社会の到来

高齢化が進む中、高齢単身世帯がさらに増加していくことが予測されます



◆人口減少が予測される中でも、高齢者は大幅に増加することが見込まれるとともに、支援や見守りが必要な要介護者や障がいのある方が増加傾向にあります。

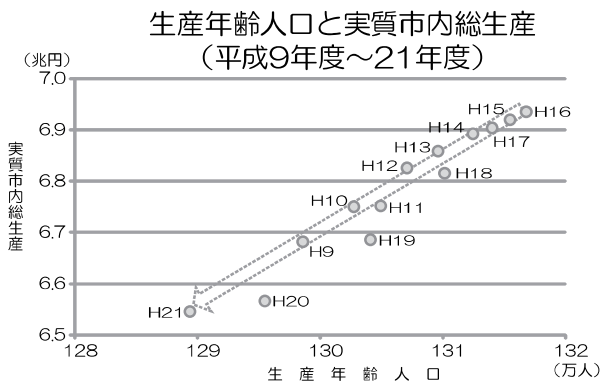
◆高齢単身世帯数は、今後も増加傾向が続き、平成37年（2025年）にはおおむね8世帯に1世帯が高齢単身世帯となる見込みです。

ポイント

誰もが安心して住み続けられる地域の支え合いが重要

経済規模の縮小

生産年齢人口の減少とともに、実質市内総生産が減少しています



◆札幌市においては、生産年齢人口と実質市内総生産に強い相関関係があり、生産年齢人口が減少に転じた平成17年度（2005年度）以降は、実質市内総生産も減少を続けています。

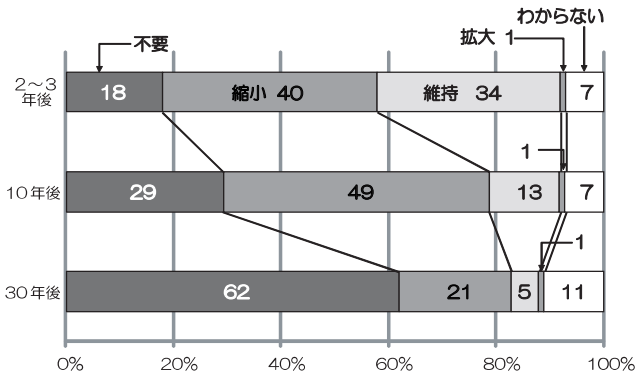
◆今後も、生産年齢人口の減少が予測され、また、道外へ転出する若者が多いという傾向もあることから、さらなる経済規模の縮小が懸念されます。

ポイント

働く場の確保、産業の高付加価値化による市民所得の向上が重要

環境・エネルギーの在り方 原子力発電に依存しない社会への移行が望まれています

原子力発電の今後の在り方



<資料> 札幌市「平成23年度エネルギーに関する市民意識調査」

◆福島第一原子力発電所の事故は、日本のエネルギー政策の在り方を根底から見直すきっかけとなりました。「平成23年度（2011年度）エネルギーに関する市民意識調査」においては、今後のエネルギーの在り方について、脱原発依存と再生可能エネルギーの拡大が望まれています。

◆札幌市議会においても、平成23年（2011年）6月に「原発に頼らないエネルギー政策への転換を求める意見書」を全会一致で可決するなど、そうした気運が高まっています。

ポイント

低炭素社会と脱原発依存社会の実現に向けた取り組みが重要

札幌・北海道の魅力と資源

札幌を取り巻く変化を踏まえ、その中で生かしていくべき札幌・北海道の魅力や資源を示します。

札幌の魅力と強み

豊かな自然と高度な都市機能が共存した札幌は市民の愛着が高いまちとなっています

札幌の魅力と強み

- ◆豊かな自然環境
- ◆少ない自然災害
- ◆都市機能の集積
- ◆札幌らしい文化、ライフスタイル
- ◆寛容かつ進取的な札幌人の気質

◆「平成23年度（2011年度）市政世論調査」の結果によると、市民の「札幌の街に対する愛着度」は97.2%と極めて高く、市民の札幌に対する愛着度の高さがうかがえます。

◆都市のブランドイメージについても、民間調査機関による魅力度ランキングで1位になるなど、全国的に高い評価を得ています。

ポイント

札幌が持つ強みを生かし、札幌の暮らしやすさや、魅力を高める取り組みが必要

北海道の資源

食・観光・エネルギー等の豊かな資源と新たな広域ネットワークの可能性がります

活用すべき北海道の資源

- ◆豊かな食資源
- ◆人々を引き付ける豊かな自然資源
- ◆豊富に賦存する再生可能エネルギー
- ◆北海道新幹線の札幌延伸

◆札幌と北海道の経済は密接不可分であることから、北海道の発展なくして札幌の発展もないといえます。

◆北海道には世界に誇る優れた資源や特性があり、それらを強みとして再認識し、札幌のまちづくりにも生かしていく視点が必要です。

ポイント

北海道が持つ豊かな資源のまちづくりへの活用が重要

第3章 私たちが目指す札幌市の将来（目指すべき都市像）

▶▶ 本書 P28 ~

私たちは、都市の活力と生活の質を高めるとともに、先人が知恵と努力で築き上げてきたこのまちを、次世代に良好な形で引き継いでいかなければなりません。

そのためには、市民・企業・行政などが、それぞれの立場でまちづくりへの役割を果たしていくことが重要であることから、私たちが、今後のまちづくりに当たって共有できる将来のまちの姿を、目指すべき都市像として以下に掲げます。

北海道の未来を創造し、世界が憧れるまち

札幌・北海道のさまざまな魅力資源を、一人ひとりの創造性によって、より磨き上げながら、それを国内および世界に発信することで、世界との結び付きを強め、投資や人材を呼び込むなど、世界が憧れ、活力と躍動感にあふれる、心ときめくまちを実現します。

新たな価値を生み出す創造とチャレンジ

札幌・北海道が持つ豊かな自然や文化と、先人たちがこれまで育ててきた北方圏ならではの知識や技術などの貴重な資産に、今後、創造性から湧き出るアイデアによってさらに磨きをかけるとともに、若者をはじめとするさまざまな人々が、先駆的な取り組みにチャレンジできる環境を整えることによって、絶えず新たな価値が生み出されていくまちを目指します。

札幌型ライフスタイルの確立

芸術の薫り漂う、札幌ならではの個性と楽しさにあふれる都市文化と、うるおいのある豊富な自然環境の中で、創造的に暮らす、世界が憧れる札幌型のライフスタイルを確立し、その魅力を発信します。

世界に誇る環境首都の実現

先人たちが築き上げた北方圏ならではの都市機能と、北海道の豊富な自然エネルギーを生かしながら、環境負荷の少ない暮らしを追求するなど、低炭素社会と脱原発依存社会を目指した持続可能なまちづくりを進め、世界に誇れる先進的な環境首都を実現します。

互いに手を携え、心豊かにつながる共生のまち

誰もが生きがいと誇りを持ちながら、互いにつながり、支え合うことで、生きる喜びと幸せを感じられる、心豊かで笑顔になれるまちを実現します。

つながりと支え合いのまちづくり

誰もがその能力を十分に発揮し、自らのできる範囲で社会的な役割を果たすとともに、互いの個性や多様性を認め合う寛容さと相互の信頼感の下でつながる共生のまちづくりを進めます。

道内市町村との連携と魅力創造

「北海道の発展なくして、札幌の発展はない」との考え方の下、私たちは北海道全体の発展を常に意識し、道内の魅力資源と札幌の都市機能を融合させながら、他の都市や地域と手を携え、北海道の魅力をさらに高めます。

世界の中での都市の共生

国際平和や人権擁護はもとより、環境・エネルギーなどの地球規模の課題への取り組みが求められている中、世界の都市の一員としての責任と役割を果たすことにより、世界と共生していくことを目指します。

第4章 まちづくりの基本目標

▶▶ 本書 P30 ~

「目指すべき都市像」を実現するためには、私たちが具体的な目標を共有し、その目標に向かって連携しながら課題に取り組んでいく必要があります。そこで、まちづくりの分野を7つに分け、その分野ごとにまちづくりに関する「基本目標」を設定します。この中では、私たちが、今後のまちづくりの方向性を具体的にイメージできるようにするため、基本目標ごとに「将来のまちの姿」を示すとともに、市民・企業・行政などが、それぞれの立場で取り組むべき、「実現に向けて私たちが取り組むこと」を明記します。

なお、まちづくりの実践に当たっては、市民、企業、行政など、さまざまな主体が参画し、相互に補完し合いながら責任を持って進めることが重要です。

7つの分野

基本目標

分野	基本目標
地域	1 共生と交流により人と人がつながるまちにします
	2 さまざまな担い手が地域のまちづくり活動に参加するまちにします
	3 多様な地域課題を解決できるまちにします
経済	4 強みを生かした産業が経済をけん引するまちにします
	5 さまざまな連携により産業が高度化するまちにします
	6 市民の雇用が安定的に確保されるまちにします
	7 強みを生かしグローバル化に対応するまちにします
	8 地域コミュニティを支える産業を大切にすまちにします
子ども・若者	9 安心して子どもを産み育てられるまちにします
	10 将来を担う子どもの成長と自立を支えるまちにします
	11 若者が社会的に自立し活躍できるまちにします
安全・安心	12 誰もが健康的で安心して暮らせるまちにします
	13 地域防災力が高く災害に強いまちにします
	14 安全な日常生活が送れるまちにします
環境	15 豊かな自然と共生するまちにします
	16 資源やエネルギーを有効活用するまちにします
	17 市民が環境について学び行動するまちにします
文化	18 創造的な活動により活力あふれるまちにします
	19 文化芸術やスポーツにより産業が発展するまちにします
	20 市民一人ひとりが魅力を再認識し発信するまちにします
都市空間	21 公共交通を中心とした集約型のまちにします
	22 札幌の顔となる魅力と活力あふれる都心にします
	23 都市の価値を高めるみどりを生かしたまちにします
	24 都市基盤が適切に維持・保全されるまちにします

基本目標 1 共生と交流により人と人がつながるまちにします

将来のまちの姿

- 地域では、そこに暮らす誰もが支え合いにより自立した生活を送るとともに、それぞれが持つ能力を発揮して、積極的に社会参加しています。
- 地域を越えた重層的で多様なまちづくりのネットワークが広がっています。
- お互いを尊重し、責任を分かち合う男女共同参画社会が実現されています。
- 多文化共生の意識が醸成され、お互いを認め合い、地域の一員として生活しています。
- 住民が集える居場所や交流の場が身近にあり、地域コミュニティが活性化しています。

私たちが取り組むこと

市民

- 住民同士の交流や支え合い活動への積極的な参加

町内会・NPO・企業等

- 市民の居場所づくり

行政

- 多世代交流などの推進

など

基本目標 2 さまざまな担い手が地域のまちづくり活動に参加するまちにします

将来のまちの姿

- 子どもから高齢者まで、全ての市民が、さまざまな学びの機会を活用しながら、それぞれが持つ能力や経験を生かし、自分に合った形で主体的に地域のまちづくり活動に参加し、活躍しています。
- 地域のまちづくり活動の中核を担っている町内会への加入が進み、地域コミュニティが活性化しています。
- 町内会をはじめ、NPO、商店街、企業など、多様な活動主体がさまざまな地域のまちづくり活動に取り組んでいます。

私たちが取り組むこと

市民

- 町内会活動をはじめとした地域のまちづくり活動への積極的な参加

町内会・NPO等

- 地域のまちづくり活動の推進

企業

- CSR活動などを通じた地域のまちづくり活動への積極的な参加

行政

- 多様な活動主体が地域のまちづくり活動に取り組める環境づくり

など

基本目標 3 多様な地域課題を解決できるまちにします

将来のまちの姿

- 複雑・多様化する地域課題が、住民や地域の団体、企業などによる自主的な活動や行政による支援を通じて解決されています。
- 地域のまちづくり活動を実践するさまざまな主体が、お互いに連携し、相乗効果を生みながら活発に活動しています。
- ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスなど、ビジネスの手法を活用して地域課題を解決する活動も活発に行われています。

私たちが取り組むこと

市民

- 地域のまちづくり活動への積極的な参加

町内会

- 地域課題の解決に向けた多様な活動主体との積極的な連携

企業・NPO等

- ビジネスの手法を活用した地域課題の解決に向けた取り組みの推進

行政

- 区役所、まちづくりセンターにおける地域課題の的確な把握、迅速な支援体制づくり

など

基本目標 4 強みを生かした産業が経済をけん引するまちにします

将来のまちの姿

- 食、観光、環境、健康・福祉の4つの分野を中心に足腰の強い経済基盤が確立しています。
- 従来の製造業に、バイオ・IT・コンテンツ産業を加えた「札幌型ものづくり産業」が根付き、他分野との連携により新たなビジネスが生まれています。
- 中小企業の活動が活性化し、裾野の広い経済基盤が確立しています。

私たちが取り組むこと

市 民

- 地産地消の実践

企業・大学・研究機関等

- 他産業との連携による付加価値の向上

行 政

- 食、観光、環境、健康・福祉の4つの産業分野の重点的な振興 など

基本目標 5 さまざまな連携により産業が高度化するまちにします

将来のまちの姿

- 産・学・官連携などにより、創造性を発揮したさまざまなイノベーションが起きています。
- 先端技術分野の企業などが進出し、北海道全体の産業の競争力が高まっています。
- 広域的な交通ネットワークにより、道内外とのヒトやモノの流れが活発化しています。

私たちが取り組むこと

企 業 等

- 新事業や新分野への事業展開

行 政

- 新たな技術や製品の開発に向けた産・学・官連携の促進 など

基本目標 6 市民の雇用が安定的に確保されるまちにします

将来のまちの姿

- 中小企業の経営基盤の強化などにより、市民の雇用が安定的に確保されています。
- 誰もがそれぞれの能力を生かして働くことで、自立して暮らしています。
- ワーク・ライフ・バランスの考え方が浸透し、実践され、社会全体が活性化しています。

私たちが取り組むこと

市 民

- 職業能力の向上や自己啓発

企 業 等

- ワーク・ライフ・バランスの実践に向けた職場環境づくり

行 政

- 雇用のミスマッチ解消や起業への支援 など

基本目標 7 強みを生かしグローバル化に対応するまちにします

将来のまちの姿

- 札幌・北海道の強みを生かし、海外の需要を取り込むことにより、多くの外貨を獲得しています。
- 外国企業の進出により、新たな雇用や地場企業への波及効果が生まれています。
- 企業では、国際的な視野を持った人材が活躍するとともに、海外のさまざまな都市間交流や互恵的な国際協力が、新たなビジネスの架け橋になっています。

私たちが取り組むこと

市 民

- 外国人観光客などへのおもてなしの実践

企 業 等

- 積極的な海外事業の展開

行 政

- 観光客の受入環境の整備 など

基本目標 8 地域コミュニティを支える産業を大切にすまちにします

将来のまちの姿

- 身近な商店街が活性化し、地域のにぎわいを生み出しています。
- ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスが活発化し、地域コミュニティを支える産業としての役割を果たしています。

私たちが取り組むこと

市 民

- 地域の商店街活動への理解と協力、店舗の利用

商店街・企業・NPO等

- 地域課題の解決に向けた多様な活動主体との積極的な連携

行 政

- ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの振興 など

基本目標 9 安心して子どもを生み育てられるまちにします

将来のまちの姿

- 地域の団体や企業、NPO、行政によるさまざまな支援を通じて、安心して子育てができる環境が整っています。
- ワーク・ライフ・バランスの考え方が社会全体に浸透し、男性も女性も仕事と生活の調和を図り、働きながら子育てができる環境が整っています。
- 多様なニーズに対応したさまざまな保育サービスが提供され、子どもが小学校に入学した後も、放課後児童対策などの支援体制が整っています。

私たちが取り組むこと

市民

- さまざまな子育て支援活動への積極的な参加

町内会・NPO等

- 子育てサロンの開催など子育て支援活動の推進

企業等

- ワーク・ライフ・バランスの実践に向けた職場環境づくり

行政

- 子育て家庭の孤立防止に向けた相談・支援体制の充実 など

基本目標 10 将来を担う子どもの成長と自立を支えるまちにします

将来のまちの姿

- 子どもたちは、一人ひとりの個性や特性を伸ばす充実した教育を受けることを通じて、生きる力を高め、豊かな創造力を身に付けながら成長しています。
- 家庭・地域・学校の連携による多様な体験活動などを通じて、子どもたちは自立した社会性のある大人へと成長しています。
- いじめや不登校、児童虐待などを未然に防ぐ環境が整っています。
- 配慮や支援を要する子どもは、充実した相談・支援体制などの下、個別の状況に応じて適切な支援を受けることができます。

私たちが取り組むこと

市民

- さまざまな子育て支援活動への積極的な参加

町内会・NPO等

- 地域における体験活動などへの協力

企業等

- ボランティア活動への支援

行政

- いじめ、不登校、児童虐待などを未然に防ぐための家庭や地域、関係機関との連携強化 など

基本目標 11 若者が社会的に自立し活躍できるまちにします

将来のまちの姿

- 全ての若者が社会的に自立できるよう、教育機関や企業、地域、行政などの連携・協力の下、充実した相談・支援体制が整っています。
- 地域や企業等と大学などの教育機関が連携し、学生に実践的な学びの場が提供されています。
- 若者の安定的な雇用が確保され、起業を支援する制度も充実するなど、働きやすい環境が整っています。
- 多くの若者が、さまざまなまちづくり活動への主体的な参加や新たな取り組みへの先駆的なチャレンジを通じて、地域課題の解決やまちの活力の向上に向けて力を発揮しています。

私たちが取り組むこと

市民

- 職業能力の向上や自己啓発

町内会・NPO等

- 地域における体験活動などへの協力

企業等

- 職業体験などへの協力

行政

- 若者の地域社会への参画の促進 など

基本目標 12 誰もが健康的で安心して暮らせるまちにします

将来のまちの姿

- 地域での見守り活動や、相談支援体制の充実により、誰もが安心して暮らしています。
- 在宅医療や身近なかかりつけ医の普及促進などを通じて、地域と医療の結び付きが強まるとともに、充実した医療相談体制や救急医療体制により、市民の安心を支えています。
- 高齢者や障がいのある方が安心して生活できるよう、適切なサービスが提供され、世帯のニーズに合った住まいが供給されています。
- 市民の主体的な健康づくり活動が活発に行われ、高齢になっても健やかに暮らしています。
- 食の安全が守られ、誰もが健やかで豊かな食生活を送っています。

私たちが取り組むこと

- | | | | |
|-------------------|-----------------|---------------|---------------------------|
| 市民 | 町内会・NPO等 | 企業等 | 行政 |
| ●地域福祉活動などへの積極的な参加 | ●地域福祉活動の推進 | ●食の安全に関する取り組み | ●支援を必要とする市民への相談・支援体制強化 など |

基本目標 13 地域防災力が強く災害に強いまちにします

将来のまちの姿

- 災害や火災の発生時に、市民一人ひとりが主体的に行動できる準備・体制が整っており、地域の防火・防災力が高まっています。
- 都市全体の耐震化などが進んでおり、自然災害による被害を最小化させる取り組みが進んでいます。
- 災害時に一人で避難することが難しい市民も、円滑に避難できる細かな配慮がなされています。
- 防災関係機関や企業、道内他市町村との連携を通じて、大規模災害にも対応可能な防災力が確立しています。

私たちが取り組むこと

- | | | |
|-------------------|-------------------|---------------------------|
| 市民 | 町内会・企業等 | 行政 |
| ●自宅の防災対策・家庭内備蓄の推進 | ●防災訓練などの自主防災活動の推進 | ●公共施設、上下水道、道路などの耐震化の推進 など |

基本目標 14 安全な日常生活が送れるまちにします

将来のまちの姿

- 防犯の取り組みなど、市民の安全な暮らしを守る環境が整っています。
- 交通事故の少ない安全で安心な交通環境が実現しています。
- 大気汚染などの都市生活型公害について、適切な対策や市民への情報提供などを通じ、安心が確保されています。
- 多くの人が集まる場では、バリアフリー化やユニバーサルデザインの導入により、誰もが安全で快適に移動できる空間が整備されています。
- 冬の市民生活ルールとの共有や、効率的な除排雪などにより、雪と共存した豊かな暮らしが実現しています。

私たちが取り組むこと

- | | | |
|------------------------|--------------------|-----------------------|
| 市民 | 町内会・NPO・企業等 | 行政 |
| ●地域防犯活動や交通安全運動への積極的な参加 | ●地域防犯活動や交通安全運動の推進 | ●公共施設のバリアフリー化などの推進 など |

基本目標 15 豊かな自然と共生するまちにします

将来のまちの姿

- 森林や農地、公園などに加え、民有地でもみどりの保全・創出が進み、みどり豊かで住み心地のよいまちが形成されています。
- 水については、水質や水量だけでなく、生物と生息環境、水辺とのふれあいといった水環境全体が守られています。
- 地球環境への負荷を低減する取り組みによって、生物多様性が保全されています。

私たちが取り組むこと

市民・町内会・NPO・企業等

- みどりを保全・創出するためのまちづくり活動の実施・主体的な参加

行政

- 公有地のみどりの保全・創出

など

基本目標 16 資源やエネルギーを有効活用するまちにします

将来のまちの姿

- ごみの減量、リサイクル、再利用が積極的に行われる、資源循環型の社会となっています。
- 省エネルギー技術や次世代エネルギーシステムについては、ICTとの連携などの研究・開発が進められることにより、その利用が進んでいます。
- エネルギー消費量の多い都心部を中心に、効率的なエネルギー利用が図られています。
- 積雪寒冷地であり、家庭などの二酸化炭素の排出量が多いことに対応した、エネルギー消費を抑えた市民のライフスタイルが定着しています。
- 環境に配慮した自動車の普及や公共交通機関の積極的な利用により、移動にかかるエネルギー消費を抑えた社会となっています。

私たちが取り組むこと

市民

- エネルギー消費を抑えたライフスタイルの実践

町内会・NPO等

- 集団資源回収の実施など、ごみ減量・リサイクル活動の推進

企業等

- 省エネ設備などの積極的な導入や環境負荷の低減への配慮

行政

- ごみの減量やリサイクル、再利用の取り組みの促進

など

基本目標 17 市民が環境について学び行動するまちにします

将来のまちの姿

- 市民や企業などは、環境の保全・創造のために自ら考え、行動しています。
- 子どもたちは、日常生活に根差した学習活動を通じて、広く環境問題に関心を持っています。
- 市民や企業などは、ふるさと札幌の美しい自然・環境を守り育てる意識を持ちながら、持続可能なまちづくりに主体的に取り組んでいます。

私たちが取り組むこと

市民

- 環境の保全・創造活動への積極的な参加

町内会・NPO等

- 環境の保全・創造活動の実践を通じた市民への理解促進

企業等

- 町内会、NPO、行政などと積極的に連携した環境の保全・創造活動の実践

行政

- 学校と環境関連施設との連携強化などを通じた環境教育の充実

など

基本目標 18 創造的な活動により活力あふれるまちにします

将来のまちの姿

- 文化芸術やスポーツが、市民に感動や刺激を与え、市民の感性や創造性を育むことで、生活を豊かなものにしていきます。
- 子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人も、見るだけではなく、自ら文化芸術やスポーツを楽しむことで、充実した生活を送っています。
- 文化芸術やスポーツからつくり出された人と人との交流がまちづくりに発展し、まちの活性化へとつながっています。

私たちが取り組むこと

市民

- 文化芸術の鑑賞、創作・表現活動への積極的な参加を通じた交流

企業等

- 市民や地域の文化芸術やスポーツ活動への積極的な支援・協力

行政

- 文化芸術やスポーツを活用したまちづくりや交流の促進 など

基本目標 19 文化芸術やスポーツにより産業が発展するまちにします

将来のまちの姿

- 文化芸術やスポーツが多くの人を集め、札幌の魅力的な資源として、観光振興や国際交流などのさまざまな分野で生かされています。
- 文化芸術やスポーツが、食や観光などさまざまな産業分野と結び付くことで新たな付加価値を生み出し、まちににぎわいと活力があふれています。

私たちが取り組むこと

市民・企業等

- 各産業分野における文化芸術やスポーツの積極的な活用

行政

- 集客力のある文化芸術やスポーツの振興と戦略的な活用 など

基本目標 20 市民一人ひとりが魅力を再認識し発信するまちにします

将来のまちの姿

- 雄大な北海道の中であって、四季折々の豊かな自然と快適な都市機能を備えている札幌は、そこに暮らす人、そこを訪れる人を刺激し、その創造性を育てています。
- 世界の大都市の中でも降雪量が突出している札幌は、独自の冬の文化を形成しており、厳しい冬の生活環境の中でも、雪を楽しむ魅力あるイベントやウィンタースポーツなどが、まちににぎわいを与えています。
- 札幌らしいライフスタイルの中から生み出される札幌・北海道の魅力を市民一人ひとりが再認識し、その魅力を高め、誇りを持って多様な手段により国内外に発信することで、世界のさまざまな人々と交流しています。

私たちが取り組むこと

市民・企業等

- 札幌らしいライフスタイルの積極的な発信

行政

- 市民や札幌を訪れる人々が雪を楽しむイベントやウィンタースポーツの推進 など

基本目標 21 公共交通を中心とした集約型のまちにします

将来のまちの姿

- 都心や地下鉄駅周辺などに、多様な都市機能が集積され、交流やにぎわいが生まれています。
- 都心周辺部や地下鉄沿線には、利便性の高い暮らしの場が形成され、郊外住宅地では、ゆとりある良好な環境を生かした暮らしをしています。
- 日常生活に必要なことは身近な場所で行え、公共交通網により、多様な都市機能が利用できることで、自動車を運転しなくても困らない暮らしをしています。
- 市民が積極的に公共交通を利用し、エネルギー消費を抑えた社会となっています。

私たちが取り組むこと

市民

- 公共交通機関の積極的な利用

企業等

- まちづくりに必要な支援や専門的知識・技術の提供

行政

- 地域の特性に合わせた機能の誘導や施設の配置

など

基本目標 22 札幌の顔となる魅力と活力あふれる都心にします

将来のまちの姿

- 都心には、高次な都市機能の集積とともに、人を中心とした魅力ある空間が形成されています。
- 創造的な活動の発信など、文化と活力を創造する取り組みが展開されています。
- うるおいや風格が感じられる都心にふさわしい街並みが形成されています。
- エネルギーの効率的な利用など、先駆的な環境低負荷型のまちづくりが展開されています。

私たちが取り組むこと

市民・町内会・NPO・企業等

- 都心のまちづくりに関わる計画策定・活動への積極的な参画

行政

- 都心のまちづくりに関わる計画などの策定・推進

など

基本目標 23 都市の価値を高めるみどりを生かしたまちにします

将来のまちの姿

- 市街地では、みどりと、憩いや交流の場となるオープンスペースが十分にあり、市民に親しまれる良好な都市景観が形成されています。
- 市街化調整区域では、森林や農地などの保全が図られているとともに、その特質を生かした土地利用が行われています。

私たちが取り組むこと

市民・町内会・NPO等

- みどりを保全・創出するためのまちづくり活動の実施等

企業等

- 市街地の質の向上や良好な都市景観の創出につながる空間整備

行政

- 市街地の質の向上や良好な都市景観の創出につながる空間整備の誘導・支援

など

基本目標 24 都市基盤が適切に維持・保全されるまちにします

将来のまちの姿

- 老朽化が進んでいく上下水道などの都市基盤施設や市有建築物のライフサイクルコストの縮減につながる計画的かつ効率的な維持・保全が進められています。
- 市有建築物については、機能の複合化など、効果的・効率的な再配置が進められています。

私たちが取り組むこと

企業

- 地域ニーズに合わせた公共的サービスの提供を目的とした所有施設の活用

行政

- 市有建築物の集約化・複合化や、民間施設との連携などによる効果的かつ効率的な市有建築物の配置の推進

など

基本理念と基本姿勢

戦略ビジョンの推進に当たっての「基本理念」と、私たちが一体となってまちづくりに取り組むための共通の「基本姿勢」を次のように定めます。

基本理念

札幌の未来をつなぐ子どもたちのために

私たちは、一人ひとりの暮らしや地域・企業活動など、あらゆる場面において、常に札幌の明日をつくる子どもたちが、笑顔で生きいきと幸せに暮らす姿を思い描きながら、持続可能なまちづくりを進めていかなければなりません。

また、子どもたちを、ふるさと札幌・北海道の魅力を語り、さらに磨き上げることのできる大人に育てていく使命があります。

そして、まちづくりの担い手に成長した子どもたちが、また次の世代に、このまちの魅力を引き継いでいくことにより、世代間の良好な循環を実現します。

基本姿勢

市民が主役のまちづくり

- ◆市民一人ひとりの主体的な参画
- ◆多様な主体によるネットワークの推進

まちの活力を高める人づくり

- ◆地域や世界で活躍する札幌人の育成
- ◆市民が活躍できる環境づくり
- ◆未来を担う子どもたちへのまなざし

北海道と共に発展する札幌

- ◆北海道の資源との連携
- ◆北海道内の経済循環の促進
- ◆北海道の魅力の発信

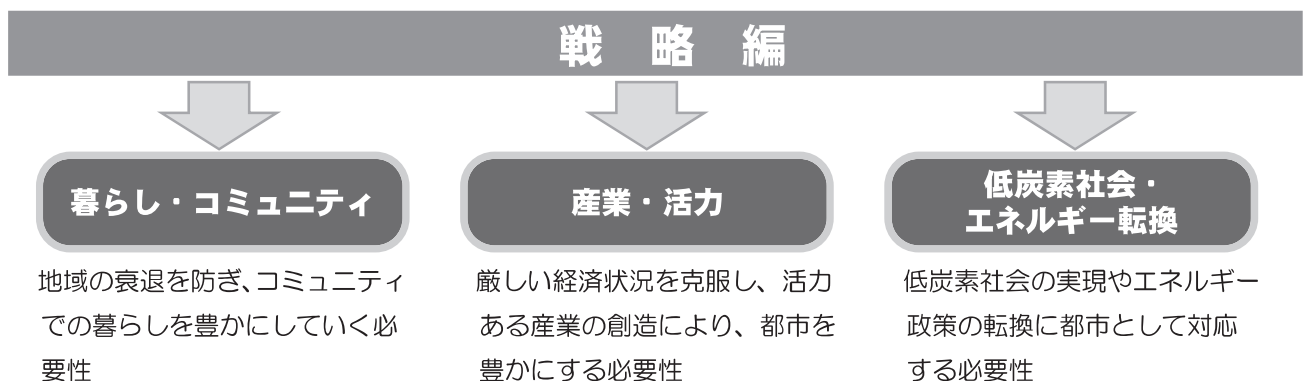
限りある資源の有効活用と共創

- ◆官民の持つ力による共創の推進
- ◆世代間の公平性に配慮した資源活用

戦略ビジョンの効果的推進

戦略ビジョンを効果的に推進していくためには、「選択と集中」により戦略的にまちづくりを進めていくことが重要です。社会経済情勢の変化を踏まえ、今後 10 年間で最も大きなパラダイム（価値観）の転換が必要となる以下の 3 つのテーマを選択し、集中的に施策を展開します。

なお、これらのテーマに沿った具体的な処方箋は、平成 25 年度（2013 年度）に策定する「戦略編」で設定します。



札幌市まちづくり戦略ビジョン<ビジョン編>（案）意見用紙

札幌市市長政策室政策企画部企画課 FAX 011-218-5109

『札幌市まちづくり戦略ビジョン<ビジョン編>（案）の意見募集』

※どのページ・項目へのご意見かが分かるようにご記入ください。

ページ番号・項目名	ご意見
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----

キリトリ
のりしろ

のりしろ
キリトリ

(お名前) _____ (年齢) 該当する番号に○を付けてください。
①19歳以下 ②20代 ③30代 ④40代
⑤50代 ⑥60代 ⑦70歳以上

(ご住所) _____

※ 用紙が足りない場合は、別紙に記入・同封してください。
※ お名前、ご住所等は集計以外の目的に用いることはありません。札幌市個人情報保護条例の規定に従って、適正に取り扱います。

皆さまからのご意見をお待ちしております。

「札幌市まちづくり戦略ビジョン<ビジョン編>（案）」についてご意見を募集いたします。
 いただいたご意見につきましては、「札幌市まちづくり戦略ビジョン<ビジョン編>」を策定
 するに当たり参考とさせていただきます。
 また、趣旨が同じご意見を集約した上で、ご意見に対する札幌市の考え方について、とりまと
 めて公表いたします。

意見募集期間

平成24年12月5日（水）～平成25年1月4日（金）<必着>

ヤマオリ①

65mm

65mm



差出有効期間
平成25年1月
31日まで
●切手不要

1344
 札幌中央局
 承認

料金受取人払郵便



060-8788

キョウ

札幌市長政策室政策企画部企画課 行

札幌市中央区北一条西2丁目

ヤマオリ②